

H29年度ふるさと納税寄付金の活用状況

平成28年度のふるさと納税を元にした、平成29年度事業への充当予定は以下のとおりとなっております。

No.	事業の指定	充当額計			
			事業名	(充当額)	説明
①	産業及び観光の振興に関する事業	1,780万円	観光振興事務費	200万円	観光協会への補助金（夏まつり等イベント開催経費）
			稲敷ライスミルクプロジェクト	500万円	ライスミルク商品化に向けた試作品の開発委託、ブース出展でのPR活動
			社会体育振興費（茨城GG稲敷後援会）	100万円	稲敷ふるさと大使である茨城ゴールデンゴールズの活動支援補助金
			農業経営基盤強化促進事業	450万円	担い手育成農地利用集積促進補助金、稲敷市認定農業者連絡協議会の運営補助金
			都市農村交流事業	80万円	市農産物のPR経費及び市民農園（ふれあい農園）の管理費
			農産物振興事業	450万円	消費者ニーズに対応した農産物づくり、農産物の銘柄産地化・ブランド化を目指す（農産物消費宣伝補助）
②	自然環境の保全に関する事業	2,020万円	環境美化事業	350万円	環境美化の日等の清掃費用（ごみ袋）、霞ヶ浦清掃大作戦経費
			鳥獣保護事業	100万円	オオヒシクイ保護監視委託及び監視小屋賃料
			市営公園管理費	320万円	和田公園管理委託（剪定・除草等）
			再生可能エネルギー導入促進事業	400万円	太陽光発電機器設置に係る補助
			不法投棄対策事業	850万円	廃棄物対策管理官経費、不法投棄監視システム経費
③	福祉の充実に関する事業	1,730万円	敬老事業	150万円	敬老会開催経費
			放課後児童健全育成事業	830万円	児童クラブの支援員報酬等
			子ども・子育て支援事業	330万円	「子育てタウン」ママフレの運営費、子育て支援コンシェルジュ経費
			ファミリーサポートセンター事業	20万円	ファミリーサポートセンター備品購入費等
			新型インフルエンザ対策事業	100万円	新型インフルエンザ等感染症の発生に備え、感染予防のための手指消毒剤、マスク等備蓄品の購入
			子育て支援事業	300万円	子育て支援センター指導員経費、イベント経費

④	教育・文化活動及びスポーツの振興に関する事業	2,710万円	小学校教育振興事業	920万円	電子黒板導入経費（10台）
			中学校教育振興事業	350万円	電子黒板導入経費（4台）
			社会体育振興費	40万円	稲敷市長旗争奪役大会兼JABA関東連盟クラブ選手権茨城県予選経費
			語学指導事業（英語検定受験料）	100万円	英語検定受験料補助
			国際交流事業	250万円	訪問団受け入れ経費
			生涯学習推進事業（アウトドア体験教室事業）	200万円	アウトドア体験に係る経費
			文化芸術活動振興費	850万円	文化事業に要する経費、文化祭開催に係る経費
⑤	その他、市長が必要と認める事	4,590万円	シティプロモーション事業	100万円	プロモーション動画作成及び冊子作成経費
			AED整備事業	150万円	市内の公共施設及びセブンイレブンへのAED設置に係る経費
			母子保健事業	50万円	電子母子手帳サービスシステム経費
			人口減少対策事業（若年夫婦マイホーム取得支援助成金）	1,260万円	持続的な定住促進を図るため、40歳未満の夫婦世帯が市内で新築住宅を取得した場合に助成金を交付する。
			人口減少対策事業（三世代近居世帯マイホーム取得支援助成金）	500万円	新築住宅取得によって三世代同居等になる場合にはさらに上乗せし交付する。
			人口減少対策事業（三世代同居リフォーム支援助成金）	25万円	三世代同居で居住する住宅のリフォーム等を助成する。
			人口減少対策事業（空き家バンクリフォーム助成金）	50万円	空き家バンクを通して物件が成約した場合に、奨励金の交付及びリフォーム等の補助金を交付する。
			人口減少対策事業（同窓会応援助成金）	5万円	市内の学校を卒業した男女の出会いとして、「同窓会」の開催を支援する。
			田舎暮らしのお試し住宅事業	150万円	稲敷市内での生活を体験できる空き家を改修し活用した住居「お試し住宅」を短期間貸し出し、定住の促進
			防災費	1,500万円	防災備品等購入費
			放課後子ども教室推進事業	800万円	指導員に対する報酬
合計		1億2,830万円	1億2,830万円		